

キラリ

酒田市農業委員会報 No.63



「アルストロメリア ～花言葉は“持続”酒田農業の持続的發展を願って～」(袖浦 広岡新田地区)

特集

スマート農業で 変わりゆく酒田農業～庄内・酒田での取り組みを紹介～ (2、3面)

キラリな女性 ^{ひと}かがやく女性農業者 教えてキラリン (4面)

若手農業者リレーエッセー かぜ (5面)

農業一筋 おしらせ (6面)

令和4年 春季号

特集 スマート農業で 変わりゆく酒田農業

～庄内・酒田での取り組みを紹介～



近ごろ、頻繁に耳にすることのあるスマート農業。今、なぜスマート農業が求められているのでしょうか。その背景を探ると、現在の農業が抱える課題が見えてきます。その課題を解決するために、スマート農業が全国的に事業展開され普及してきています。今回は、庄内・酒田での取り組みを農業分野ごとに紹介します。

○農業が抱える課題

日本では少子高齢化が進んでおり、特に農業分野の高齢化は深刻で、農業就業者の平均年齢は66歳を超えています。また、農業就業人口の減少も進んでおり、平成2年時点から令和2年時点では人数がほぼ半減しているという統計も出ています。

また、農業現場では、依然として人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、省力化、人手の確保、負担の軽減が重要な課題となっています。

○スマート農業とは

「農業」×「先端技術」

ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する新たな農業。

- 作業の自動化
- 情報共有の簡易化
- データの活用 など

○水 稲

①自動運転田植機

GPSで位置情報を確認しながら、半自動運転で田植えを行います。



②農作業管理支援ツール

圃場管理、作業計画、作業指示、作業記録等をスマホ等で入力・確認し、農業経営を「見える化」することで、作業効率を向上。トラクターやコンバイン等の農業機械とも連動することが可能です。

③水田の水位センサー

遠隔操作で水田の水位を確認することが出来ます。



④可変施肥

リモートセンシングで測定・分析したデータから、施肥量マップデータを作成し、プロードキャスタのナビゲータへ入力することで、マップ情報にそった可変施肥が可能になり、生育ムラや肥料コストの課題を解決します。



⑤農業用ドローン

薬剤散布や作物の生育状況のセンシングなど様々な目的でドローンの活用が進んでいます。



○園芸

① アスパラガスの圃場センサー

県のアスパラガス実証圃に設置してある「あぐりログ」という機械です。



ハウス内気温、湿度、CO₂濃度、日射量、土壌水分、土壌EC、地温などが5分おきに測定され、スマホやPCで見ることができます。

ハウス2535	
更新時刻: 2022-03-03 16:50:08	
平均気温 昼8.14℃ 夜0.85℃	
一括表示 全ての計測値表示	室温 (°C) 5.2 0°C
湿度 (%Rh) 80.5 -0.1 %Rh	CO ₂ 濃度 (ppm) 456 6 ppm
日射強度 (W/m ²) 44.5 -35.3 W/m ²	日射量 (MJ/m ²) 5.192 0 MJ/m ²
土壌温度 (°C) 7 0°C	土壌水分量 (%VWC) 44 0 %VWC
土壌EC (mS/cm)	飽差 (HD) (g/m ³)

② イチゴのハウス環境センサー

ハウス内環境（温度、湿度、CO₂濃度等）をパソコンで把握して、栽培管理を改善します。



○畜産

① 牛の分娩監視装置

牛舎に設置したカメラから取得した画像情報をAIで解析し、親牛の体温を把握、分娩の約24時間前や1次破水をメールで知らせます。装置導入により、分娩介助は必要なタイミングで可能となり、分娩事故の減少に繋がります。

② 牛舎監視カメラ

分娩や発情兆候及び病気等の異常を自宅パソコン等でモニタリングし省力化を図ります。

③ 動物用超音波画像診断装置
超音波画像で、牛や豚の妊娠鑑定を行います。



右の写真は、超音波画像で牛の妊娠を鑑定している様子です。人ではお馴染みですが、牛の場合、牛舎内で立ったまま、センサーを直腸に入れ画像をだします。



○更なる普及に向けて

今後のスマート農業の普及に関する課題としては、技術開発、導入コスト、法整備などが挙げられます。技術に関しては、農機の完全自動走行や品目共通で利用できる葉茎菜類・果菜類の収穫ロボットなど、開発が待たれるものも多くあります。

ただし、どんなに便利でも、一般の農家が手の届かない価格になつてしまつては意味がないため、規格を標準化して開発コストを抑えて現実的な価格を設定することも必要です。

また、人件費と比較したときに、スマート農業の導入により利益が増えるかどうか重要なポイントです。

○酒田市も支援します

酒田市では、『夢があり、儲かる農業で豊かなまち』の実現に向けて、高付加価値の農作物の生産環境が整う先進農業地域を目指して、持続可能な農業を推進しています。その中で、意欲のある農業者によるスマート農業を支援していきます。

詳しくは、酒田市 農政課までお問い合わせください。

担い手支援係 ☎ 26-5766

複合経営振興係 ☎ 26-5752

キラリな女性

かがやく
女性農業者

『農業とコミュニケーション』

野法子
廣藤 齋

私は、実家の農家を継ぎ、農業を始めて4年が経ちます。元々、小さい頃から祖父母の後ろをついて回り、野菜の収穫や土いじりが好きだったので、きつかけです。

最初は、実家が米主体の農家だったので、田植えや後片付けなどの手伝いから始めました。小さい頃から少しは手伝いをしていましたが、田植えの一連の流れや、どの品種にどの薬剤を使用し、何の肥料を入れるかなど、全然分からず、父に指示されたとおりに行動するのが精一杯でした。二年目からは、前年度言われたことが少しずつ理解でき、夕飯時に父に質問できるようになってきました。

また、稲の育苗でハウスを使用しない間、趣味で野菜の栽培を行



っていたのですが、声をかけていただき、産直で野菜を販売できることになりました。野菜に関してでは、近所や産直の先輩方にご指導いただきながら日々学んでいます。

農業を始めて感じたことは、本やインターネットで学べないことがたくさんあり、実際に見て行動し、たくさんの方々とのコミュニケーションをとりながら勉強していくことが大切だと感じました。

まだまだ、農業者としては未熟ですが、いろいろな方々とコミュニケーションをとり、温暖化にも対応できるようにしたいと思っています。

農地に関するはてなを解消

教えて

キラリン



このコーナーでは、農地に関する素朴な疑問・質問に、キラリンがお答えします。

今号のテーマ

新規就農

Q 酒田市で新規就農した人とはどの位いますか？

A 令和3年度に新規就農した方は32人です。そのうち、実家が農家ではない新規参入の方が23人いました。

Q 農業を始めたいけれど農地が無い場合は？

A 農地の貸し借りは市農業委員会に相談してください。農業委員を通じて、貸し借りが可能な農地を探し、紹介します。新たに農業を始めようとする方は、面積10^アから、期間3年の貸借契約が可能です（酒田市の利用集積事業の場合）。その際、営農計画書の作成も必要です。

Q 初期投資にお金がかかりそうです。市から受けられる支援は？

A 市農政課では、新たに独立・自営で農業経営する意欲のある方を「さかたで独立就農支援事業補助金」で支援しています。農地や農業用機械の借上料、資材等購入費等に上限50万円を補助します。

Q 国から受けられる支援は？

A 新たに経営を開始する方に年間150万円を最長3年間助成する経営開始資金の制度や研修期間中に年間150万円を最長2年間助成する就農準備資金の制度があります。年齢や前年の世帯全体の総所得など、要件が複数あります。

○農地のことは
市農業委員会事務局
TEL.26-5767



○支援のことは
市農政課担い手支援係
TEL.26-5766





私はもともと農家の生まれで、Uターン就農して12年になります。昨年経営移譲を受け、農事組合法人の一員として水稲中心に営農しています。昨今、米離れに加えコロナの影響で農畜産物の需要が落ち込み、農家には厳しい状況になっていきます。その反面、輸入に頼る小麦などの穀物は価格が上がっています。食糧安保の観点からも今後は水稲にこだわらず、他の土地利用型の作目も試してみたいと思っています。また、冬期間の収入源として山の促成栽培などにもチャレンジしたいです。私の圃場は中山間地にあり水利も未だに素掘りの部分が多いので、草刈りや水管理が大

地域を支え、稼げる農業を

八幡 新出地区 御 船 浩 弥

変な労力となっています。現在農地整備事業の話が進んでおり、私たちの希望となっています。また、担い手不足も実感できるようになってきています。近年私たちの法人の中でもリタイアが相次ぎ、構成員が立ち上げ時の半分になりました。将来的には従業員を雇用していくことになると思いますが、今の私の技量では人に指導することもままなりません。後進を育てるためにもまだまだ勉強が必要です。

中山間の過疎地域で農業をしていると、稼ぎは二の次で農地、ひいては地域を守るといふことの方が大きいように感じます。これを逆転させ、地域を守りかつ稼げる農業を実現することが今の私の目標です。簡単ではないですが農地整備もあることですし、それを契機に周りと一緒に連携して目標に向かって進んでいきたいと思っています。



農業者年金に加入しましょう

老後の生活をしっかりサポートします。農業に従事する方なら、広く加入いただけます。

*** 農業者年金のメリット ***

- ① 少子・高齢化時代に強い積み立て方式
- ② 保険料の額は自由に決められます
- ③ 終身年金で80歳までの保証付き
- ④ 保険料は全額社会保険料控除
- ⑤ 保険料に国庫補助も(要件があります)

全国農業新聞

農家の経営とくらしに役立つ情報を農業者の視点でお届けします

- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 1か月 700円

※お申し込みは農業委員会へ

～世代を超えて食べて守ろう 伝統野菜～

～酒田の在来作物を紹介～

『なつ菜』

見た目はちんげん菜に似ていますが、葉が大きく繊維が多いのが特徴で、鉄分やカロテン、カルシウムが豊富な栄養価の高い野菜です。

旬は6～8月で、暑さと乾燥に強く、害虫が付きにくいのが特徴で、炎天下での収穫作業が農家を苦勞させます。20cmほどの大きさと収穫されますが、葉物野菜なので枯れたりしないよう水やりなどに気をつけて栽培されています。

【食べ方】和え物、お浸しで食べるのが一般的ですが、茹でて生姜醤油で食べるのも美味。クセが無く、どんな調理方法にも合う野菜で、庄内の人々には夏場の栄養素を補う食材として親しまれています。





農業委員会がおじゃまして

お聞きしました！

広岡新田地区

阿部 又一
チヨエ ご夫妻



「子どもは宝。小さい子が家にいると明るくなる」と笑顔で話す又一さん

(82歳)、チヨエさん(80歳)ご夫妻は四世代9人家族。夏のメロン、秋の大根を中心に、その他に葉ボタン、水稲など約5畝を経営する農家です。現在、お二人は経営の第一線からは退いています。繁忙期は後継者である息子さんとお孫さんをサポートし、三世代で頑張っています。

又一さんが農業を始めた20歳頃は、メロンの仲間であるマクワウリを栽培していましたが、より美味しいものを作りたいという思いから、まだ袖浦地区では盛んではなかったメロン栽培に取り組みま

した。栽培に試行錯誤する中、指導していただいた県の農業普及担当との出会いが大きかったそう

で、「指導熱心で足しげく通ってくれた。先生のお陰で農業を続けてこれた」と懐かしそうに振り返ります。今では美味しいと評価の高い袖浦地区のメロン、「ぜひ家のメロン食べてみれ」とお薦めしてくれました。

「農業はおもしろくなかったらできない」と話す又一さんに、長く続ける秘訣を尋ねたところ「一年中忙しくしていると長く続かない。作る物を絞って合間の時間を作るのが大事」とのこと。

これも元氣で活躍ください。(阿部 香美委員)



お知らせ

農地中間管理事業

今年度の予定

・申込期限
1回目/6月30日(木)
2回目/10月31日(月)

※令和5年から貸し付け(経営移譲)をしたい場合は右記期限まで申し込んでください。

※機構集積協力金については、農政課にお尋ねください。

・申し込み

借り手・貸し手ともに、酒田市農業委員会事務局、庄内みどり農協各営農課、酒田市袖浦農協へ。

※本事業は白紙委任です。貸し付けする相手方が決まっている場合は、窓口でご相談ください。

・各種変更届

すでに契約されたものの各種変更手続き(名義、住所、振込口座、借賃などの変更)も忘れずに手続きしてください。

農業者年金受給者の方へ

6月は現況届の提出月です

5月下旬に農業者年金基金から「農業者年金受給権者現況届」の用紙が送付されます。同封のご案内にそって、6月中に必ず提出してください。詳しくは、市農業委員会事務局へ。

編集後記

農業委員は、新規就農相談の対応、農地斡旋などの活動も行います。親元就農、Jターン・Iターン就農等、その就農形態は様々あります。私自身、Iターン就農として県外から移住し、今年で就農10年目となりました。主に稲作で営農していますが、稲作は1年1作、まだ10回の経験しかありません。少ない経験値を補うため、地区の農業者と交流を持ち指導や意見を頂くことも大切だと思います。今年度から新規就農者として農業を始める方、これから就農を考えている方、目標としている農業経営に向け努力されていると思いますが、地区の農業者と交流を持つきっかけとして、農業委員にお声をかけて頂けたらと思います。

(吉高祐二郎)